

学校通信

ひがしやま

第37号

発行日 令和7年10月20日(月曜日)
発行者 別府市立東山幼稚園
別府市立東山小学校
別府市立東山中学校
校(園)長 谷川 芳明

○「森の子学校体験活動推進事業」宿泊訓練 (10/15~16)

・小学4~6年生が県立香々地青少年の家で、宿泊を含む体験活動を行いました。

本事業は森林環境税を活用した大分県教育委員会の事業であり、自然体験や林業など、その理解促進を目的としており、バス代は県が負担します。



縦割りの4班編成。スケジュールを見通した班単位での行動や退所時の部屋の片づけなどでは、課題も見受けられましたが、●樹木オリエンテーリング(樹木クイズ13問)でみせた「参加」する姿勢(自ら考え、意見を述べる様子)を含め、指導していただいた講師の樹木医さんからは「大変優秀です」との評価。

●プラネタリウム(制作経費等8千万円!)を見た感動をそのままに、香々地の夜空を見上げた星空観察。

●写真立てづくりでは、アイデアいっぱいの写真立てが出来上がりました。どんな「1枚」を貼るのでしょうか。

●最低限の約束事以外、子どもたちの主体性に任せた、班ごとの演劇発表(マッチ売りの少女、3匹のこぶた、浦島太郎、赤ずきんの変則バージョン)では、個性が開花。あまりに「感動的」だったので、翌日、表彰式をかねて、お留守番してくれた小学1~3年生を前に、さらに磨きのかかった演技をホールで各班再現してもらいました。一同爆笑。感想で、ほめた1~3年生、ほめられた4~6年生。初めてみた先生方はびっくり。表現活動の大切さ。

●退所式の際、2日間とおして、指導していただいた所の職員さんから「私は、ここで勤務するようになってわかるようになったことがあります。それは、バスから降りてきた、その姿をみて、どんな学校か、どんな子どもたちかわかるようになりました。東山小学校の皆さんには、友だちが失敗しても笑ったり、からかったりしないでしょ? とっても優しい子どもたちだと思いました。違ってますか?」

★★

○稲刈り中止について (10/17)

・例年、地域、農榮会、JA日出・別府、別府市農林水産課の皆さんのご協力を得て、実施していた稲刈りは、鹿による食害のため、中止となりました。あわせて脱穀作業も中止となります。なお、しめ飾り用の藁は、地域の方が用意してくださいます。